

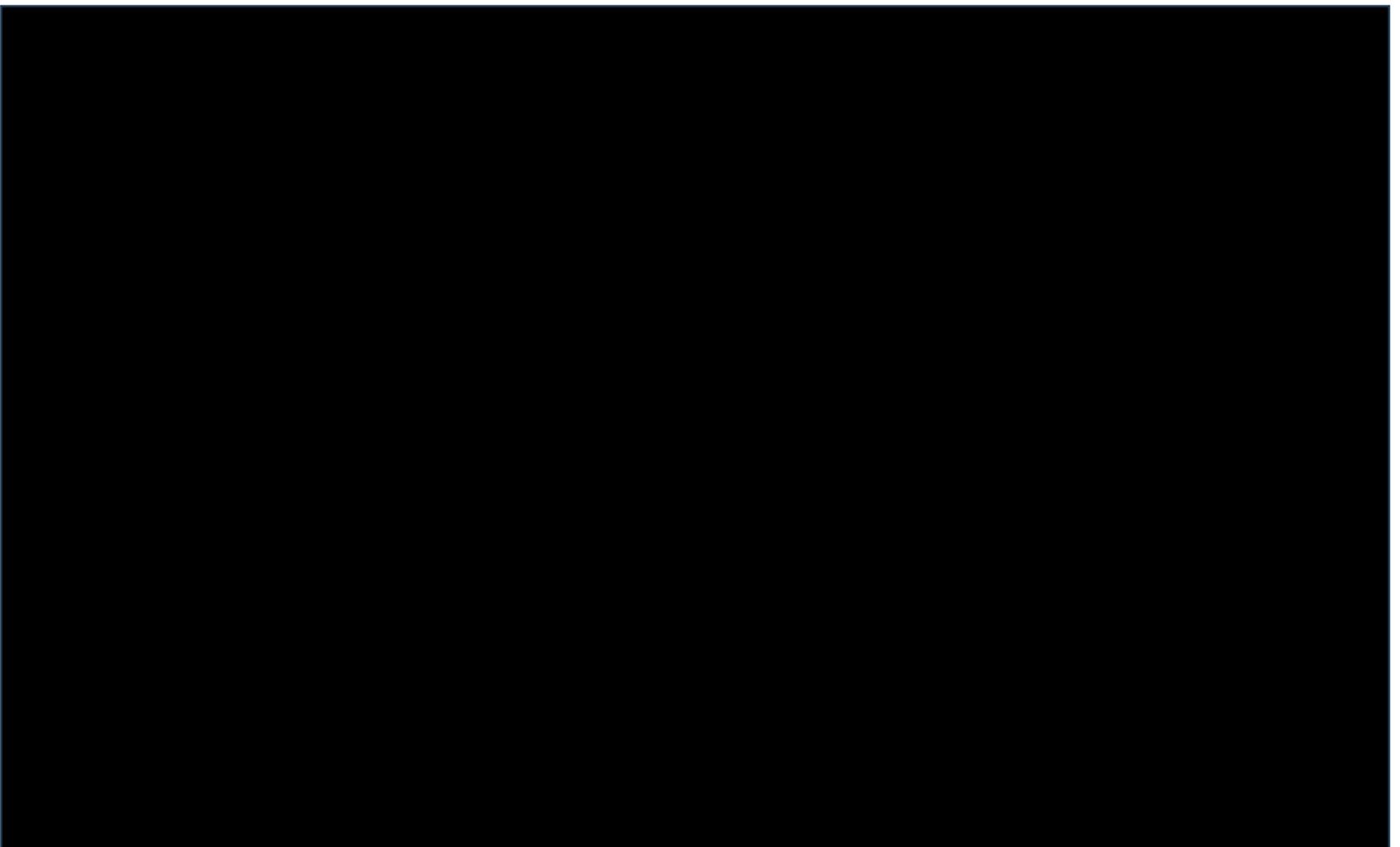
2025年度大学院博士後期課程入学試験問題

研究科名	科目名
教育学研究科 教育学専攻	英語 (No. 1)

問1、問2よりいずれか1問を選択し、解答してください。

問題1

1-1. 次の英文を読み、その内容を踏まえて以下の設問に答えてください。



設問：なぜ、自己実現的人間には二分性の解消が可能であるのかについて、説明してください。

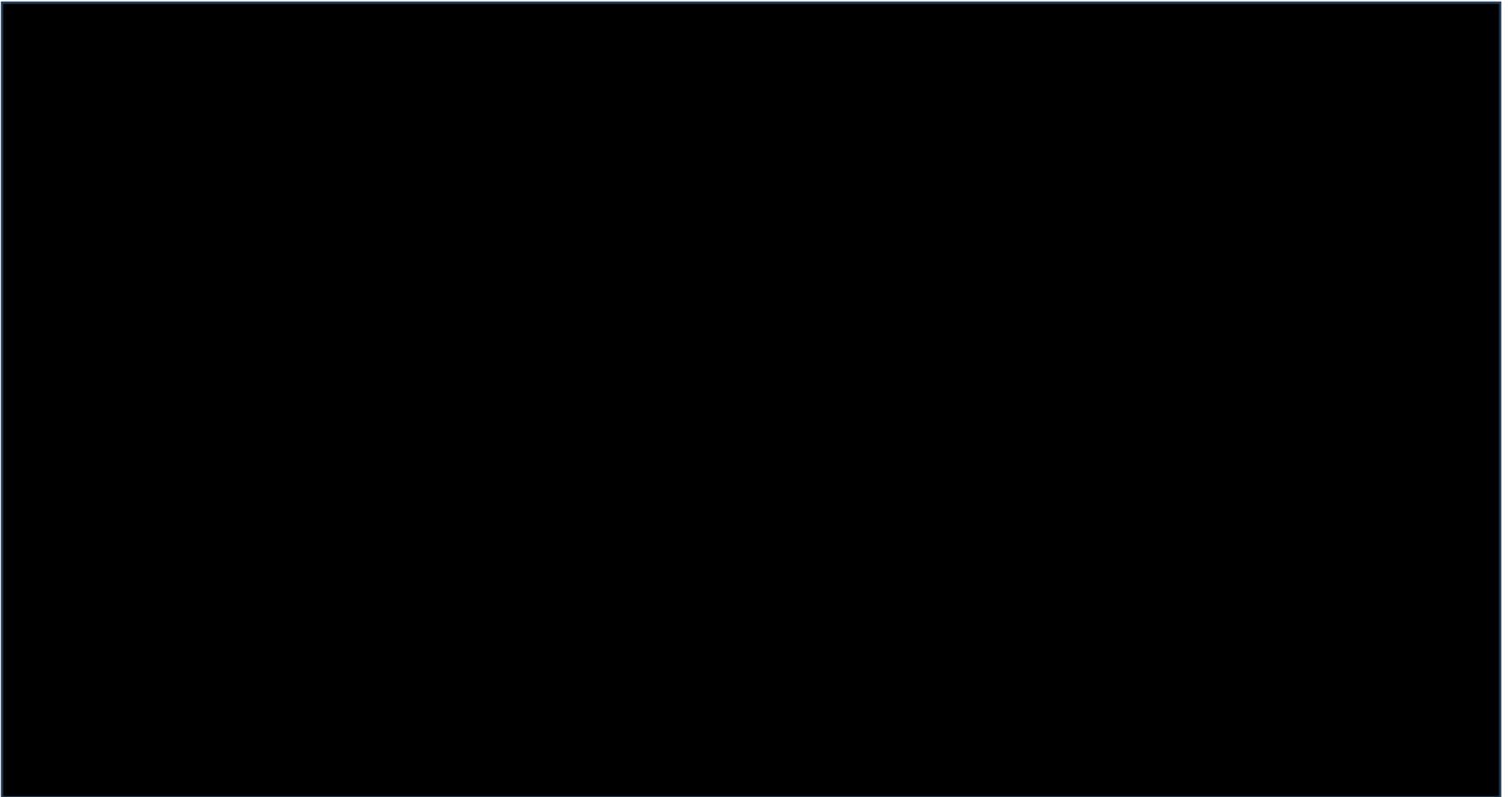
出典：Maslow, A.H. , Frager, R. D. & James, F.(Eds.) (1987) *Motivation and Personality* 3rd Edition, Pearson.

*問題本文は著作権法上の理由から記載することができません。上記出展箇所をご確認ください。

2025年度大学院博士後期課程入学試験問題

研究科名	科目名
教育学研究科 教育学専攻	英語 (No. 2)

1-2. 次の英文を読み、その内容を踏まえて以下の設問に答えてください。



(注) Dionysian 個人主義的で抑制のない向こうみずな行動
Apollonian 穏健で規則正しく保守的

設問：なぜ、古くからの哲学的諸問題が再考されねばならないのか、考察してください。

出典：Maslow, A.H. , Frager, R. D. & James, F.(Eds.) (1987) *Motivation and Personality* 3rd Edition, Pearson.

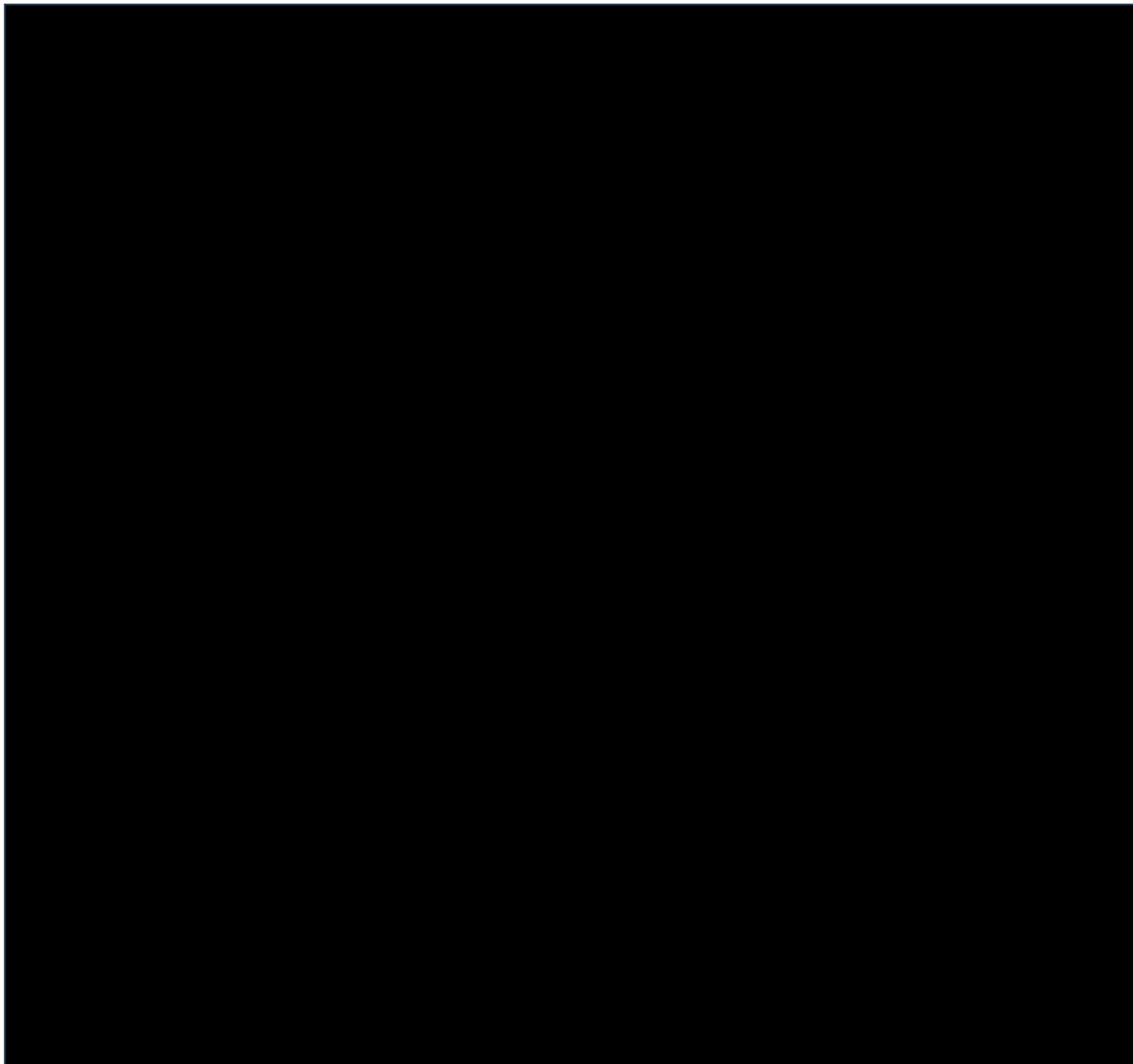
*問題本文は著作権法上の理由から記載することができません。上記出展箇所をご確認ください。

2025年度大学院博士後期課程入学試験問題

研究科名	科目名
教育学研究科 教育学専攻	英語 (No. 3)

問題 2

2-1. 以下はユネスコが提唱する世界市民教育の概要です。これを参考にして、世界市民教育とはどのようなものか説明してください。



典：UNESCO (2015) Global citizenship education: Topics and learning objectives, pp.14-16.

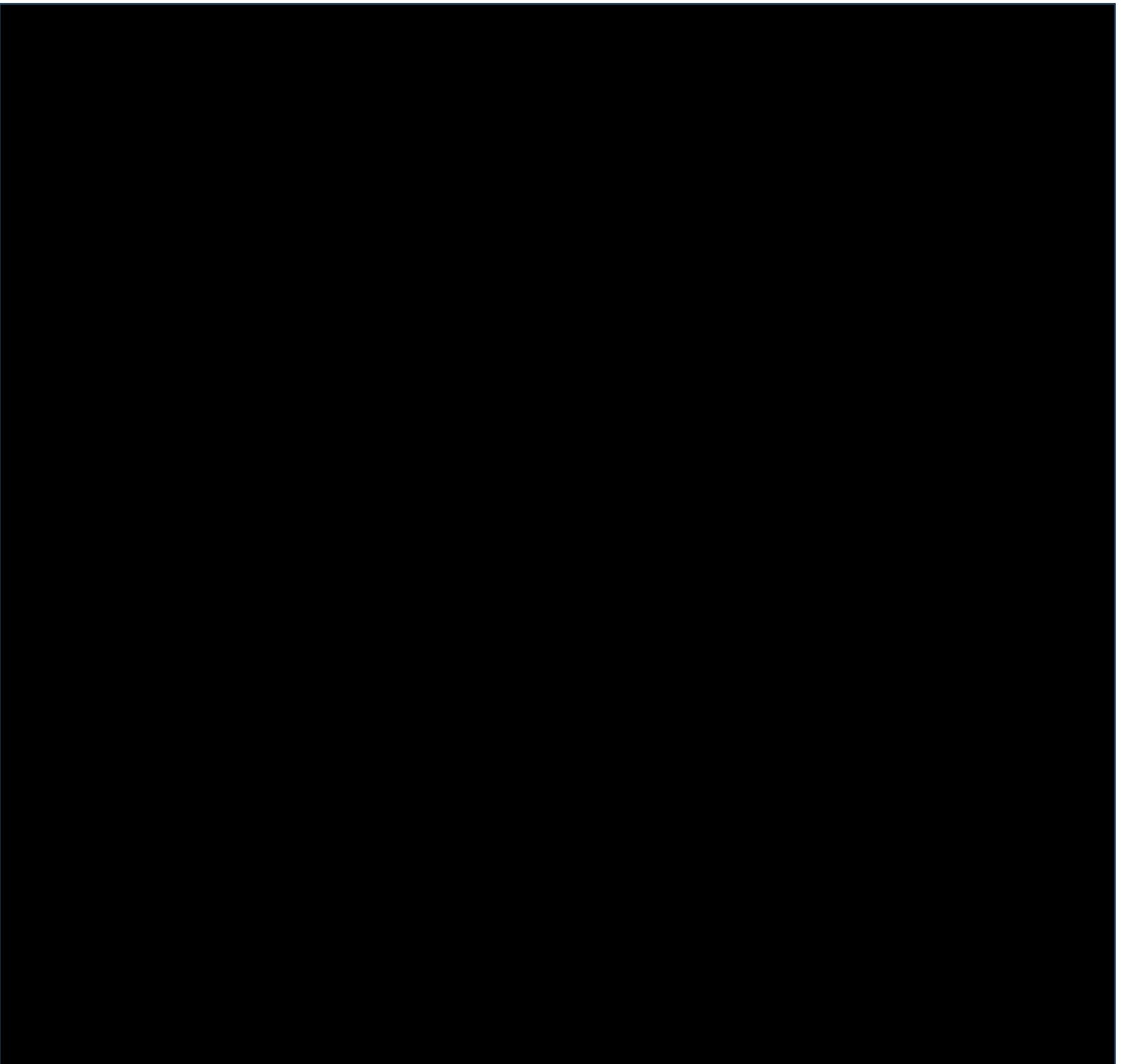
https://www.peace-ed-campaign.org/wp-content/uploads/2015/11/GCE_UNESCO.pdf; 2015

*問題本文は著作権法上の理由から記載することができません。上記出展箇所をご確認ください。

2025年度大学院博士後期課程入学試験問題

研究科名	科目名
教育学研究科 教育学専攻	英語 (No. 4)

2-2. 以下を参考に、世界市民教育の評価について、その留意点を説明してください。



出典 : UNESCO (2015) Global citizenship education: Topics and learning objectives, pp.56-57

https://www.peace-ed-campaign.org/wp-content/uploads/2015/11/GCE_UNESCO.pdf; 2015

* 問題本文は著作権法上の理由から記載することができません。上記出展箇所をご確認ください。

解答または解答例：

Answer Keys or Examples：

問題 1 (採点のポイント)

1-1.

妥当性：問われている内容を正確に捉え、過不足なく適切に説明している。

論理性：説明の構成と展開が明確で、一貫した論理が保たれている。

明瞭性：用語や表現が整理され、読み手にとって非常に分かりやすい。

1-2.

妥当性：本文および問いを踏まえ、考察の方向と内容が適切である。

論理性：主張・根拠・展開の関係が明確で、一貫した論理構成になっている。

説得性：根拠や視点が適切で、読み手を納得させる説得力がある。

問題 2 (採点のポイント)

2-1. 2-2

どちらの問いも、以下のポイントを踏まえて採点しています。

妥当性：問われている内容を正確に捉え、適切に説明している。

論理性：説明の構成と展開が明確で、問いに正対して一貫した論理が保たれている。

明瞭性：用語や表現が整理され、読み手にとって非常に分かりやすい。

出題意図：

Intent of Questions：

問題 1

1-1.

本問題は、本文で示されている内容や概念について、問いに即して整理し、他者に分かる形で説明できるかを評価することを目的とする。内容理解の正確さに加え、説明の論理性や明瞭さを重視する。

1-2.

本問題は、本文を踏まえた上で、自身の見解を論理的かつ根拠に基づいて展開できるかを評価することを目的とする。単なる感想や一般論ではなく、本文理解に立脚した考察を通して、研究者として議論を構築する力を問う。

問題 2

2-1.

世界市民教育の概念理解の程度を質す問題です。世界市民教育あるいは地球市民教育という言葉や概念には複数の背景や経緯があり、それら(網羅的である必要はありませんが)と UNESCO の世界市民教育との対比を意識して説明できると良いでしょう。

2-2.

世界市民教育の展開に際し大きな課題となる評価について、世界市民教育に関する知識・理解に加え、教育評価の意義・特性の理解について、その程度を質す問題です。問題文の指摘・内容を踏まえ、どのように留意点として整理・説明するかが問われます。